

新编基础日语

●上海译文出版社 / 出版

高等学校教材
日语专业用
第四册

简佩芝 孙宗光
徐昌华 赵华敏
曲 维 编著



高等学校教材

新编基础日语

(日语专业用)

第四册

简佩芝 孙宗光
徐昌华 赵华敏 曲维编著

上海译文出版社

图书在版编目 (C I P) 数据

新编基础日语. 第4册 / 孙宗光等编. - 上海:
上海译文出版社, 1995. 11 (2002. 7 重印)
高等学校教材

ISBN 7-5327-1814-X

I. 新… II. 孙… III. 日语 - 高等学校 - 教材
IV. H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2000) 第 38971 号

高等学校教材

新编基础日语

(日语专业用)

第四册

简佩芝 孙宗光 曲 维 编 著
徐昌华 赵华敏

上海世纪出版集团

译文出版社出版、发行

上海福建中路 193 号

全国新华书店经销

上海宝山译文印刷厂印刷

开本 850 × 1168 1/32 印张 14.25 字数 413,000

1995 年 11 月第 1 版 2002 年 7 月第 8 次印刷

印数: 14,801 - 17,900 册

ISBN 7-5327-1814-X/H·328

定价: 13.10 元

第四册说明

1. 本书为《新编基础日语》第四册，供大学日语专业二年级第二学期使用。全书共15课(16课~30课)。每课包括课文、生词、注释(含功能意念、语法)、练习(含会话、阅读文)，并附有课外读物、日文歌曲、功能意念索引、总词汇表和第三、四册语法项目索引。

2. 编写方法：由编者集体搜集资料，选定课文后分工撰写，经反复交换意见，多次修改，最后统稿和审订。

3. 本册分工：简佩芝教授负责编写练习，安排课外读物、日文歌曲，并负责全书统稿；孙宗光教授负责通读，选定课文，咨询；徐昌华教授负责全书总体设计，语法注释，编制第三、四册语法项目索引；赵华敏副教授负责功能意念注释，编制功能意念索引；曲维副教授负责词汇注释，编制总词汇表。

4. 本册新出现的词汇(含词组)2754个，功能意念37项83条，语法77项。

5. 本册有15课课文和练习中的阅读文，以及最后的课外阅读，除个别词语根据教学需要作了调整外，全部使用原文。为便于查阅，课文、阅读文和课外阅读均注有出处。在此，我们向本书所使用的原文作者表示衷心感谢。其中有：

(以出现先后为序)

①《小5国語研究とまとめ》(教学研究社)

②《まとめと研究・国語64年度用全面改訂〈教師用〉》(精華堂)

③《中級日本語》(東京外国語大学留学生日本語教育センター)

一)

- ④《小学標準考査国語 6》(受験研究社)
- ⑤《新しい国語 2》(東京書籍)
- ⑥《光村図書版準拠中学国語 1 年中間・期末対策テスト》
(新興出版社)
- ⑦《完全達成シリーズ中 1 国語》
- ⑧《君の可能性・なぜ学校へ行くのか》(斉藤喜博, 筑摩書
房)
- ⑨《国語 2》(光村図書)
- ⑩《国語 1》(光村図書)
- ⑪《日本文明 77 の鍵》(梅棹忠夫編, 創元社)
- ⑫《光村図書準拠中学国語 I ニューステップ問題集》(光村
図書)
- ⑬《上級日本語》(東京外国語大学附属日本語学校)
- ⑭《中学 1・2 年の総復習国語基礎力強化テスト》(受験研究
社)
- ⑮《完成達成シリーズ中 2 国語》
- ⑯《コンテンポラリー日本語中級》(奥村訓代, 松本節子編,
桜楓社)
- ⑰《中学 1 年国語学力考査》(教学研究社)
- ⑱《新しい国語 3》(東京書籍)
- ⑲《編集手帖》(読売新聞 1994、12、13)
- ⑳《高校入試パスポート国語長文 2 文学的文章》(文理)
- ㉑《長文総合問題集》(専門教育出版)
- ㉒《見れば見るほど…》(加賀乙彦, 中央文庫)
- ㉓《実力練成テキスト中学国語 3》
- ㉔《中学 3 年国語学力考査》(教学研究社)
- ㉕《実戦書き込みテスト高校入試国語》(文英堂)

②⑥《公園通りの午後》(渡辺淳一，集英社文庫)

②⑦季刊誌《日本》1994年21号(国際交流研究所)

②⑧《ポッコちゃん》(星新一，新潮文庫)

②⑨《新訂版現代の国語 2》(三省堂)

③⑩《国語 2》(光村図書)

③⑪《新訂中学国語 3》(教育出版)

③⑫《新訂版現代の国語 3》(三省堂)

6. 本书的编写、出版承日本国际交流基金资助，具体由辽宁师范大学承办，并得到上海译文出版社及广大日语界同人的大力支持。在本册编写过程中承蒙在北京大学任教的日本专家冲森卓也教授参加改稿、定稿工作，还得到在辽宁师范大学任教的日本专家高岛康子女士的热忱帮助，并经高等学校外语专业教学指导委员会委员崔春基教授审阅通过。谨在此一并表示衷心的感谢。

编者

1995年2月20日

目 録

第 16 課	わが身をつねって人の痛さを知れ	1
本文		1
新しい言葉Ⅰ		3
注釈		4
1. コミュニケーション機能		4
2. 文法		6
練習		8
新しい言葉Ⅱ		18
第 17 課	抗議する義務	23
本文		23
新しい言葉Ⅰ		24
注釈		25
1. コミュニケーション機能		25
2. 文法		27
練習		29
新しい言葉Ⅱ		35
第 18 課	「こんにちは」の用法	39
本文		39
新しい言葉Ⅰ		43
注釈		44
1. コミュニケーション機能		44
2. 文法		46
練習		48
新しい言葉Ⅱ		57
第 19 課	独学のすすめ	62

本文	62
新しい言葉Ⅰ	64
注釈	66
1. コミュニケーション機能	66
2. 文法	68
練習	70
新しい言葉Ⅱ	79
第 20 課 字のない葉書	85
本文	85
新しい言葉Ⅰ	86
注釈	89
1. コミュニケーション機能	89
2. 文法	90
練習	93
新しい言葉Ⅱ	103
第 21 課 高度経済成長時代	111
本文	111
新しい言葉Ⅰ	113
注釈	117
1. コミュニケーション機能	117
2. 文法	119
練習	120
新しい言葉Ⅱ	129
第 22 課 人は何のために生きるのか	133
本文	133
新しい言葉Ⅰ	137
注釈	139
1. コミュニケーション機能	139
2. 文法	142
練習	145

新しい言葉Ⅰ	152
第 23 課 手の文化史	157
本文	157
新しい言葉Ⅰ	158
注釈	160
1. コミュニケーション機能	160
2. 文法	161
練習	162
新しい言葉Ⅱ	172
第 24 課 「あいさつ」にはお国柄があらわれる	179
本文	179
新しい言葉Ⅰ	182
注釈	184
1. コミュニケーション機能	184
2. 文法	187
練習	190
新しい言葉Ⅱ	201
第 25 課 障子の破れに学ぶもの	206
本文	206
新しい言葉Ⅰ	208
注釈	210
1. コミュニケーション機能	210
2. 文法	212
練習	214
新しい言葉Ⅱ	223
第 26 課 蘭	229
本文	229
新しい言葉Ⅰ	230
注釈	232
1. コミュニケーション機能	232

2. 文法	234
練習	236
新しい言葉Ⅰ	246
第 27 課 ストレスと人間関係	253
本文	253
新しい言葉Ⅰ	255
注釈	257
1. コミュニケーション機能	257
2. 文法	259
練習	260
新しい言葉Ⅰ	269
第 28 課 夜空を見上げての嘆き	276
本文	276
新しい言葉Ⅰ	277
注釈	279
1. コミュニケーション機能	279
2. 文法	282
練習	285
新しい言葉Ⅰ	297
第 29 課 眼ざまし時計	305
本文	305
新しい言葉Ⅰ	306
注釈	308
1. コミュニケーション機能	308
2. 文法	310
練習	312
新しい言葉Ⅰ	320
第 30 課 雪、そして故郷	326
本文	326
新しい言葉Ⅰ	329

注釈	331
1. コミュニケーション機能	331
2. 文法	333
練習	335
新しい言葉Ⅱ	348

課外読物

一、日本のとんち話：「毒なし」と「茶わん」	356
二、変な薬	359
三、なぜ「辞書」は「ひく」なのでしょう	362
四、日本語と国際交流	367
五、夏の葬列	373
六、日本人の表現	381

日本語の歌

この道	386
手のひらを太陽に	387
花	389
旅愁	391
椰子の実	392
琵琶湖周航の歌	394

付録

コミュニケーション機能のインデックス	395
新しい言葉のインデックス	401
第三、四冊文法項目のインデックス	434

第 16 課 わが身をつねって 人の痛さを知れ

秋山さち子

〔本文〕

わたしがこのことわざを取りあげたのは、次のようなことがあったからです。

一週間ほど前のことです。

わたしが勉強していて、消しゴムを使おうとしたら、ありません。あちこちさがしましたが、どこにも見あたりません。もしかしたら——と思って妹の筆入れを見ますと、ちゃんとその中にありました。

「困るじゃないの、勝手に持って行っては。」

と、わたしが妹を呼んで言うと、妹は、あっという顔をしましたが、すぐ、

「ちょっと借りただけよ。」

と言い返しました。

「借りた物なら、ちゃんともとの所に返さなければだめよ。」

と、わたしがしかると、妹は、何か言いたそうにしていました。

「どうして率直にあやまらないの。」

と、わたしは、続けて言いました。妹は、びくっとしたようでしたが、まだじっと黙っています。わたしは、妹をいたわる気持ちもわすれて、

「ひきょうよ。自分のしたことを悪いと思わないの。そんなことでいいの。」

と、きつく言いました。妹は、泣きそうな顔をしていました。

それからしばらくの間、わたしは、自分の感情におし流されて、妹がどんな気持ちで黙っているのか、考えることができなくなってしまいました。それで、妹が答える余地のないほどに、興奮していろいろと言っていました。

たった消しゴム一つのことです。ちょっと気を静めて考えれば、何でもないことだったでしょう。わたしは、泣きだした妹を見て、はじめて言いすぎたことに気がつきました。なんとかしなければ——と思いましたが、とうとう何も言い出せないでいるうちに、妹は、そのまま行ってしまいました。

その日の夕方のことです。

わたしがふろをたいていると、母が、

「さち子、かさ、どうしたの。」

とききました。わたしは、はっとしました。学校に置いてきたことをすぐ思い出しました。この前一度なくして、買ってもらったばかりなのです。

「またなくしたらどうするの。早く行って持っていらっしゃい。」

母は、重ねて言います。わたしは、少し暗くなった外を見ていましたが、だんだん心細くなってきました。かげで、妹がいい気味だと思っているに違いないと思うと、ますます悲しくなってきました。

その時です。妹が、わたしに言いました。

「さっきは、ごめんね。ねえさん、わたし、いっしょに行ってあげるわ。」

わたしは、ほっとすると同時に、恥ずかしい思いでした。わたしは、「ありがとう。」と妹の顔を見て、やっとひとこと言いました。そうして、妹といっしょに暗い道をかけだしていきました。かけながら、もう二度とさっきのようなことは言わないようにし

ようと、わたしは、自分の心に誓いました。

「相手の立場に立って、ものごとを考える。」ということは、たいへん難しいことです。しかし、この心がけが、人と人の心を結びつけ、平和な世の中を作る基になるのではないのでしょうか。わたしは、自分のしたことを反省してこのことわざの意味がよく分かるように思えてきました。

〔新しい言葉Ⅰ〕

わが身(我がみ)①	〔名〕	自己的身体；自己
つねる(く抓る)②	〔他五〕	掐，拧
秋山さち子(あきやま幸子)⑤	〔名〕	(人名)秋山幸子
取りあげる(とり上げる)④⑤⑥	〔他下一〕	提起，提出；拿起，举起；夺取，剥夺；没收，征收；采纳
見あたる(み当たる)④	〔自五〕	找到，看到，看见
筆入れ(ふでいれ)④⑥③	〔名〕	铅笔盒，笔套，画笔盒，笔筒
言い返す(いいかえす)③	〔自他五〕	回嘴，顶嘴，回答，反复说
びくっと②⑥	〔副・自サ〕	吓一跳
ひきょう(卑怯)②①	〔形動〕	卑鄙；懦弱，懦弱
きつい③②⑥	〔形〕	严厉；紧；累
おし流す(押しながす)④	〔他五〕	冲，冲走，冲击，冲垮
たった③⑥	〔副〕	只，仅
気を静める(きをしずめる)	〔連語〕	冷静，镇定心神
何でもない(なんでもない)	〔連語〕	算不了什么，没关系；什么也不是
とうとう①	〔副〕	终于，到底
ふろをたく(風呂をく焚く)	〔連語〕	烧洗澡水
はっと①⑥	〔副・自サ〕	(因意外而)吃惊貌；突然想到(起)
かげ(陰)①	〔名〕	背后，后面，背阴处，日阴

いい気味(いいきみ)①	[名]	活该, 痛快, 开心
誓う(ちかう)③②	[他五]	起誓, 发誓, 宣誓
心がけ(こころがけ)④⑤	[名]	留意, 留心, 用心, 努力, 为人
結びつける(むすび付ける)⑤	[他下一]	结合, 联系, 拴上, 系上
世の中(よのなか)②	[名]	世上, 世间, 社会, 时代
反省(はんせい)④	[名・他サ]	反思, 反省

〔注釈〕

1. コミュニケーション機能

(1) 因果关系

わたしがこのことわざを取りあげたのは、次のようなことがあったからです。

意为“我之所以提起这个谚语，是因为发生了下面要讲的事情”。“～のは～からだ”是表示因果的句式，“のは”前接事情的结果，并使句子名词化；“からだ”则表示事情的原因。相当于汉语的“之所以～是因为～”。例如：

あの人に友達がいなのは、いつも人の悪口を言うからだ。

洗濯ものがすぐ乾くのは空気がよく乾燥しているからだ。

果物を作っている農家が大変困っているのはとれすぎて、
価格が安くなったからだ。

親の教育についての関心が高まっているのは子供の将来にかかわっているからだ。

(2) 吃惊

わたしが妹を呼んで言うと、妹は、あっという顔をしましたが、……

意为“我叫来妹妹一说，她吓了一跳，可……”。“あっという顔をしました”是“露出了一副吃惊的神色”的意思。例如：

彼女は持っていた財布の中を見て、あっという顔をした。
彼は帰国の日が明日だと聞かされると、あっという顔をした。

妹は、びくっとしたようでしたが、まだじっと黙っています。

意为“妹妹虽然好像吓了一跳，但还是没有说话”。“びくっとした”是吃惊、害怕的意思。例如：

「火事だ」という叫び声を聞いて、びくっとした。

大金がなくなっているのに気づいて、びくっとした。

わたしは、はっとしました。

意为“我吃了一惊”。“はっと”多用于由于突发事件而惊讶得说不出话来。多以“はっと息をのむ”、“はっと我に返る”的形式出现。

自動車が急にそばを通ったので、はっとした。

急に肩をたたかれて、はっと我に返った。

こわい夢を見たので、はっとして目が覚めた。

(3) 道歉和应答

さっきは、ごめんね。

意为“刚才，实在对不起”。“ごめん”有“请原谅”、“对不起”等意思。后面常接“なさい”，态度显得更加恭敬。例如：

今日はゆっくり出来なくて、ごめんなさい。

約束したことをすっかり忘れてしまって、ごめんなさい。

立ち入った事を聞いてしまって、ごめんね。

(4) 责怪、抱怨、后悔

ひきょうよ。自分のしたことを悪いと思わないの。

意为：“真可耻！你不觉得自己做错了吗？”句中的“ひきょう”有“卑怯”、“懦弱”、“卑鄙”、“无耻”等意，带有责怪、非难的语气。“の”一般用于疑问，但此处除了疑问，更多的是质问的语气。例如：

人を騙すなんてひきょうな奴だ。
今更責任を逃れようとするのはひきょうだ。
ひきょうよ。これでいいと思うの。

2. 文法

(1) 接续助词“と”②

“と”除了前面出现过的用法外，还有下列用法：

①表示恒常条件。例如：

梅雨が明けると、夏が来ます。

二に三を加えると五になる。

②表示动作的继起，这时动作主体多为同一人。例如：

私もその話を聞くと、つい涙を流してしまった。

かげで、妹がいい気味だと思っているに違いないと思う
と、ますます悲しくなってきました。

③表示动作的同时发生。例如：

……妹の筆入れを見ますと、ちゃんとその中にありました。

教室に入ると、ちょうど授業が始まるころだった。

道を右に曲がると、本屋が見えた。

(2) 助词的重叠“ほどに”

“ほどに”是副助词“ほど”与格助词“に”的重叠，表示通常的程度或非常的程度。例如：

病気にならないほどに勉強した。

死ぬほどに疲れた。

彼はそれほどに祖父をきらっていた。

妹が答える余地のないほどに興奮して……

(3) 形式名词“まま”

“まま”接在动词、形容词连体形以及“名词＋の”的后面，表示